

令和4年度 事業報告書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人IRCプロジェクト

1 事業の成果

定款上の事業名

i. 科学技術に関する教育事業

(1) プログラミング教室の運営業務

いわて未来アカデミーには1年間に約4人の小中高生が参加し、のべ約400人が受講した。授業は月4回程度、土曜日又は日曜日に開催した。ホームページでの発信を実施し、生徒の募集につなげた。

授業ではプログラミング教育及び、3DCADと3Dプリンタ、レーザー加工機等のデジタル加工機を用いたSTEM教育を実施した。いわて未来アカデミー受講生は「ロボカップジュニア」と呼ばれるロボット競技大会に出場し、東北ブロック大会で優勝を修めた。またポートメッセなごやで開催された全国大会に参加し上位の成績を残すことができた。アジア大会では競技3位の成績を納めた。将来、岩手県内で若手技術者として活躍できる人材を育成するという目的の達成にも近づいていると言える。

(2) 滝沢市小学校プログラミング授業業務

滝沢市小学校9校の4年生、5年生の全クラスでIchigoJamを使用したプログラミング授業を実施した。子供たちにプログラミングの楽しさについて知ってもらうとともに、小学校の先生方にもプログラミング授業の進め方について学んで頂くことができた。

滝沢市小学校プログラミング授業業務は公立大学法人岩手県立大学から委託を受けており、精算額については精算額、委託業務の実施に要した経費のうち、いずれか低い額としている。

(3) ロボチャレンジ滝沢運営事業

19歳以下を対象としたロボットの大会で、未来アカデミーに参加している生徒に加え、今回のロボチャレンジに合わせて開催されたロボット制作体験講座に参加した11名でロボットサッカーの大会を実施した。

ロボットに触ったことがない児童にロボットに触れてもらう機会を提供したり、ロボットの大会の様子を当日観戦してくれた小中学生も多く、県内の若手技術者として活躍できる人材を育成するという目的を達成する一助になったと言える。

ii. 科学技術に関する交流を促進する事業

(1) ファブテラスいわて運営等業務

アイーナ3Fに位置するものづくり施設「ファブテラスいわて」の運営を行った。令和4年度は約2000人が訪れた。また出張イベントとして「ファブホリデイ」を奥州市、一戸町、岩手県立大学で開催した。メイカーの技術向上を目的として開催した「メイカー塾」では、プログラミングに関するデジタルものづくりを活用する内容などをご講演いただいた。また作品展示イベント「メイカー展」の開催を実施し、ものの作り手「メイカー」の交流を促進することができた。SNSを通じた宣伝も行い、知名度の向上に繋げることができた。

ファブテラスいわて運営業務は岩手県から委託を受けており、精算額については精算額、委託業務の実施に要した経費のうち、いずれか低い額としている。

(2)ロボチャレンジ滝沢運営事業

11月6日に滝沢市のビッグルーフ滝沢にて、ロボットを用いたサッカーイベントロボチャレンジ滝沢を実施した。

ロボット普及のため、ロボット制作体験イベントも開催した。選手として参加した人数は11名、イベントの様子を見学してくれた人数は32人であった。岩手県ではまだ知名度が低いロボットの知名度向上および、ロボットサッカーに参加している小中高生の交流の場を提供できた。

2 事業の実施に関する事項

i. 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
科学技術に関する教育事業	ロボット教室の運営業務	土、日曜日 13:30~16:30	アイーナ3F	2人	岩手県小中高生 4人/日	440
	滝沢市小学校プログラミング授業業務	2022年6月~10月のうち平日に不定期開催	滝沢市内各小学校	2人	滝沢市内小学生約1千人	616
科学技術に関する交流を促進する事業	ファブテラスいわての運営等業務	土日 10:00~18:00 月 13:00~21:00	アイーナ3F	2人	岩手県民 10人/日	6,226
	ロボチャレンジ滝沢運営事業	11月6日	ビッグルーフたきざわ	11人	岩手県小中高生 11人	580